洪水 ハザードマップ

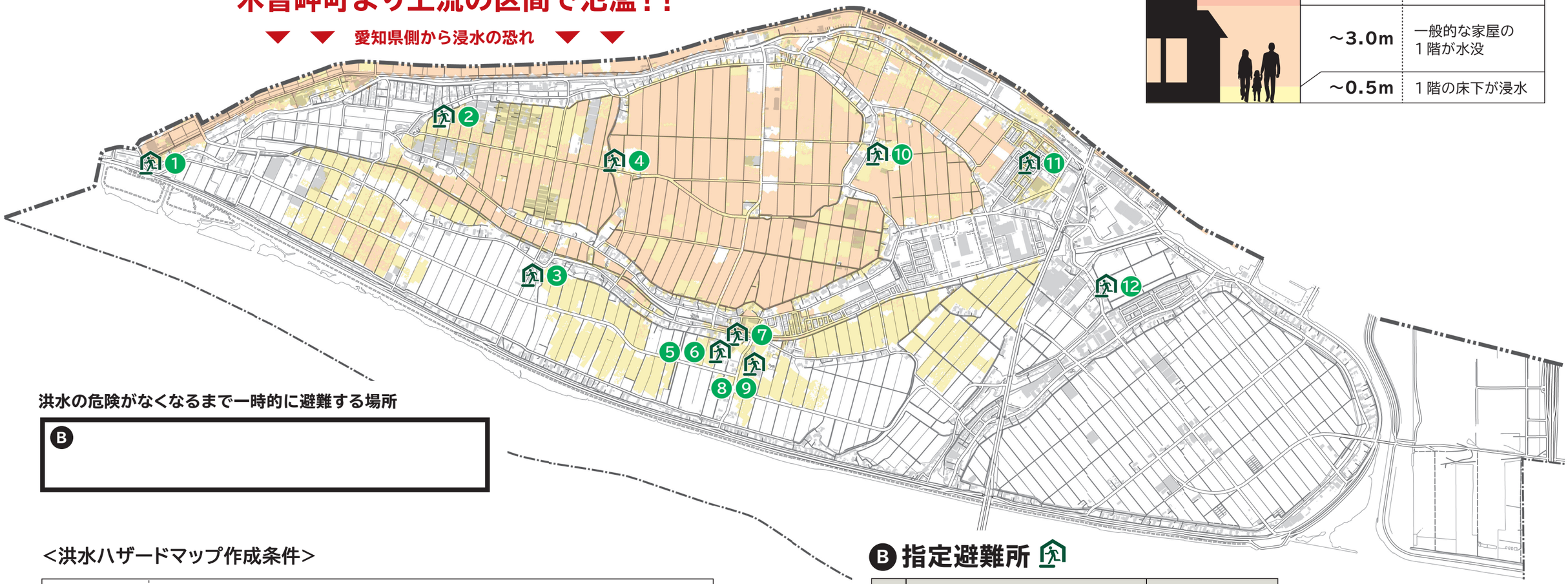
1:19,500
0　500m　1,000m

浸水深の目安

浸水深	浸水の目安
～5.0m	一般的な家屋の２階が水没
～3.0m	一般的な家屋の１階が水没
～0.5m	１階の床下が浸水

木曽岬町より上流の区間で氾濫！！

▼ ▼ 愛知県側から浸水の恐れ ▼ ▼



洪水の危険がなくなるまで一時的に避難する場所

Ⓑ

＜洪水ハザードマップ作成条件＞

元資料	中部地方整備局公表　洪水浸水想定（平成28年12月） ※年超過確率では1／1000程度（1000年に1回）の降雨量を上回るものとなります。
想定最大雨量	全国で降雨特性の類似地域区分で観測された最大降雨量を基にした降雨継続時間と流域面積、最大雨量の関係から想定最大雨量を設定。木曽川流域では2日間総雨量527mmを想定。
氾濫計算	①木曽川氾濫原を25m間隔の格子（メッシュ）を1単位として分割し評価した地形モデル ②木曽川の時間的な水位の変動を評価する河道のモデル を組み合わせたシミュレーションモデルを氾濫解析モデルといい、これらにより河川水位の変化と破堤氾濫等による時空間的な浸水の広がりを計算しています。
堤防決壊の想定	・完成堤区間の場合は計画高水位としています。（計画余裕高＝計画堤防高-計画高水位） ・完成堤区間以外は、各破堤地点の堤防高から計画余裕高を差し引いた高さで設定しています。 ・高潮堤区間は破堤させていません。
堤防破堤の想定	・堤防区間200mピッチを基本としています。
堤防越水	**・木曽岬町よりも上流の区間での木曽川左岸堤防が破堤し、木曽岬町でも愛知県側から浸水が想定されます。** **・なお、木曽岬町内の木曽川左岸堤防（高潮堤区間）では、越水氾濫を考慮していますが、越水氾濫は生じていません。**

Ⓑ 指定避難所

No.	施設名称	収容可能人数（人）
1	加路戸集会所	101
2	農村集落多目的共同利用施設	213
3	北部公民館	179
4	木曽岬こども園	388
5	町民ホール	256
6	福祉・教育センター	309
7	ふるさと創生ホール	154
8	木曽岬小学校	1,071
9	木曽岬町体育館	786
10	木曽岬中学校	1,293
11	東部公民館	172
12	（旧）南部幼稚園・保育園	330

※町が浸水状況を予測して指定避難所を開設します

近くの川やその上流で、豪雨や長雨が続いている場合も注意